



# もう一つの近代 — 東アジアの風景 笹岡了一とその時代展

1月12日(日)  
3月9日(日)

新津市美術館

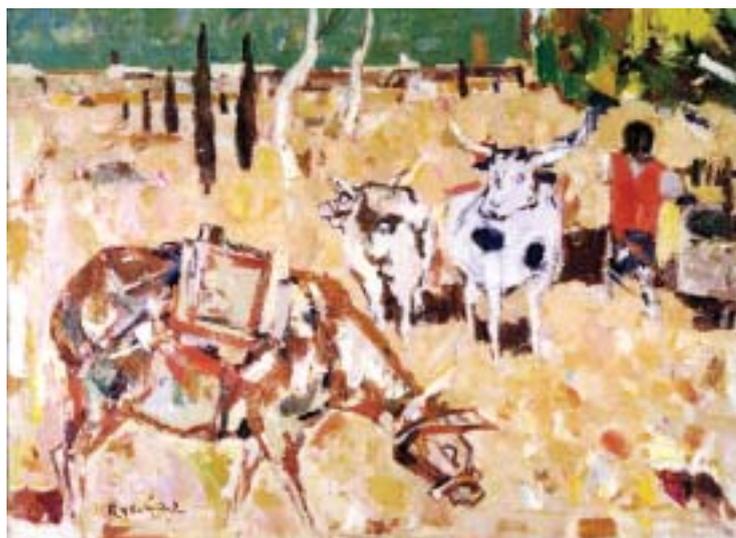
☎ 25-1301

URL <http://www.city.niitsu.niigata.jp/>

■観覧料 一般500円 高校・大学生300円 小・中学生100円  
土・日曜日は小・中学生観覧無料

■開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

■休館日 毎週月曜日(1/13(祝)は開館、翌14日(火)が休館)  
※展示替えのため1月12日(日)からの開館となります。



昭和初期の新津町(今の新津市)に「緑人社(りよくじんしゃ)」という名前の洋画団体がありました。中心になって活動していたのは、笹岡了一さん(1907~1987)や古川巖さん(1908~1968)たちでした。

当時、新潟は、昭和6年に上越線が開通して東京との距離が縮まるなど、目まぐるしく変化し、急速にモダン化していました。

本展では、笹岡了一さんの目(作品)を通して見た社会の変化と東アジアの風景を紹介します。

◀笹岡了一「安邑(あんゆう)」1974年 油彩

古川巖さんは新津出身で、長年携わった鉄道の雪害対策(雪崩の研究)で新潟県文化賞(1955年)と新潟日報文化賞(1959年)を受賞した人です。「緑人社」が解散した後も絵を描いていました。笹岡了一さんの絵とあわせて、古川さんの山岳風景の水彩画を紹介します。



古川巖「昭39.11.6谷川」1964年 水彩画(個人蔵)

身近な自然 豊かなカルチャー

## 花と遺跡のふるさと公園

新津市美術館

☎0250-25-1301  
<http://www.city.niitsu.niigata.jp/>

新潟県埋蔵文化財センター

☎0250-23-1142  
<http://www1.ocn.ne.jp/~n-maibun/>

新潟県立植物園

☎0250-24-6465  
<http://botanical.greenery-niigata.or.jp/>